

【農福連携の取組について】

佐賀県健康福祉部障害福祉課 就労支援室

農福連携とは

近年、農業分野では働き手の不足が課題になっています。一方、福祉分野では障がいのある人たちの社会参加や収入の向上が課題になっています。

『農福連携』は、農作業の一部を障がいのある人たちが担うなど、農業分野での活躍を通して農業分野と福祉分野双方の課題解決につなげる取組です。

農家



福祉事業所



連携

- ・除草作業を誰かに頼みたい…
- ・収穫や出荷作業を手伝って欲しい…
- ・繁忙期に人手が足りない…

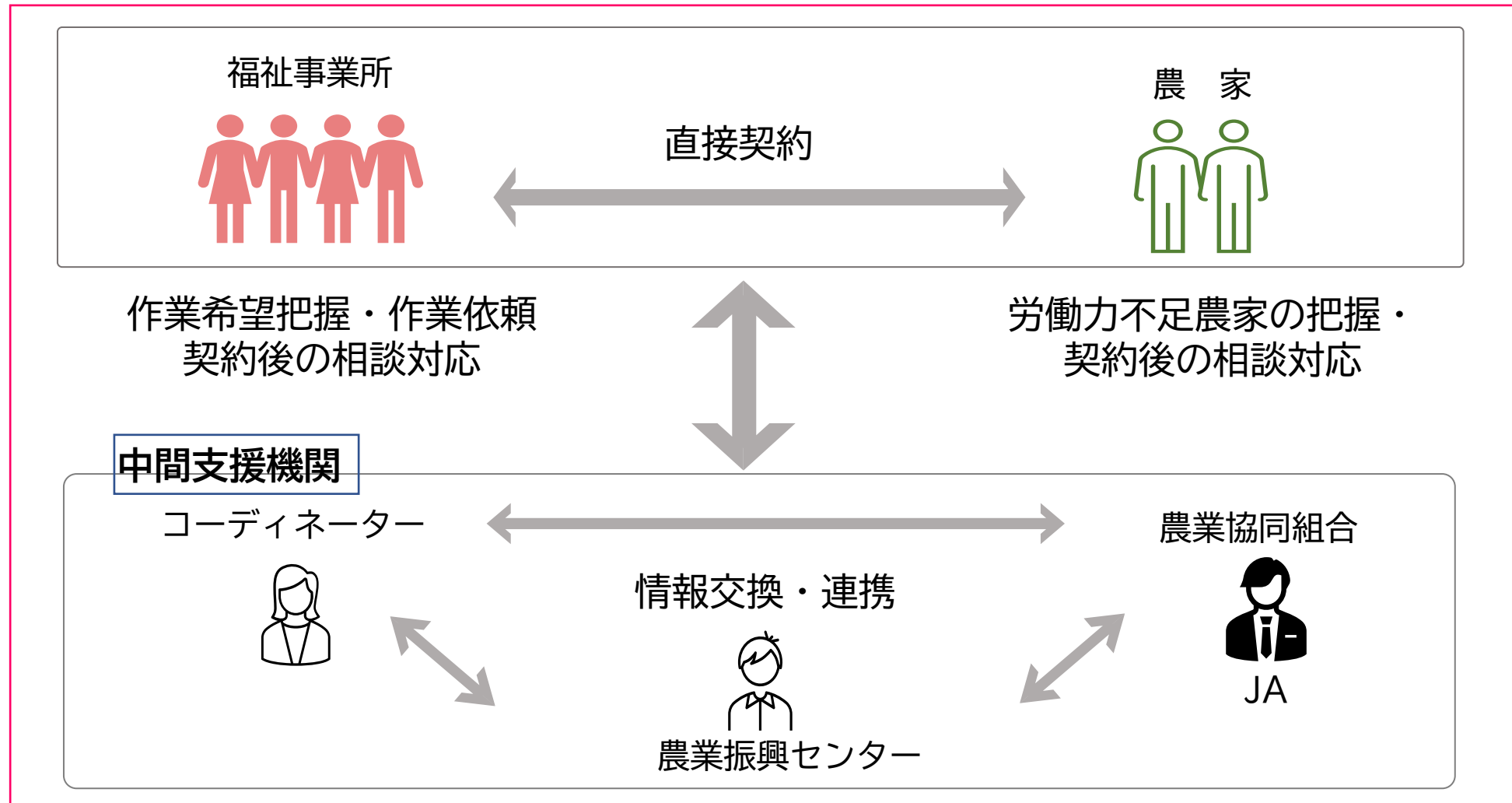
「人手不足である」と回答した農家の割合 37%
(令和4年佐賀県農業経営課調べ)

- ・農作業に興味があるけど難しいのでは…
- ・新しい仕事に取り組んで工賃をアップしたい
- ・外に出て体を動かして作業したい…

A型事業所の平均賃金 月額89,286円
B型事業所の平均工賃 月額19,855円
(令和4年度)

佐賀県の農福連携の体制

福祉事業所と農家の中に中間支援機関が入り丁寧なマッチングを行っています。



農福連携マッチングの流れ

事前打合せ

(農家)農福連携についての説明・作業内容の確認

- ・農福連携の注意点や確認事項の説明を行います
- ・作業内容、作業期間及び作業環境などを確認します

作業単価計算

- ・実際に作業を行い、1時間当たりの作業量を確認します
※コーディネーターや普及指導員などが作業を行います
- ・1時間当たりの作業量と最低賃金を基に作業単価の計算を行います

福祉事業所の募集

- ・作業内容、作業期間、単価等を提示して事業所に募集をかけます

作業体験会

- ・希望のあった事業所に実際の作業を体験してもらいます

契約

- ・受託希望の事業所と農家の条件が合えば契約となります

マッチング

契約後、作業開始になります。
農福連携で良い効果も！



農福連携
コーディネーター

工賃

👍 内職よりも高い工賃

作業期間

👍 1～2日の短期間の作業から
長期作業まで選べます

精神面・健康面

👍 体を使うことで体力がついたり、
気分転換できるとともに、やりがい、達成感を感じられます

農福連携におけるコーディネーターの役割

- ・ 委託作業についての農家への助言
- ・ 委託作業内容の確認
- ・ 作業の細分化、見える化等
- ・ 工賃の単価計算
- ・ 作業内容に適した福祉事業所の募集
- ・ 福祉事業所との調整
- ・ スケジュール調整と契約書の作成
- ・ 問題発生時の福祉事業所への対応
- ・ 契約の説明と立ち合い
- ・ 支払いに関する確認

作業の見える化



委託作業の紹介・募集

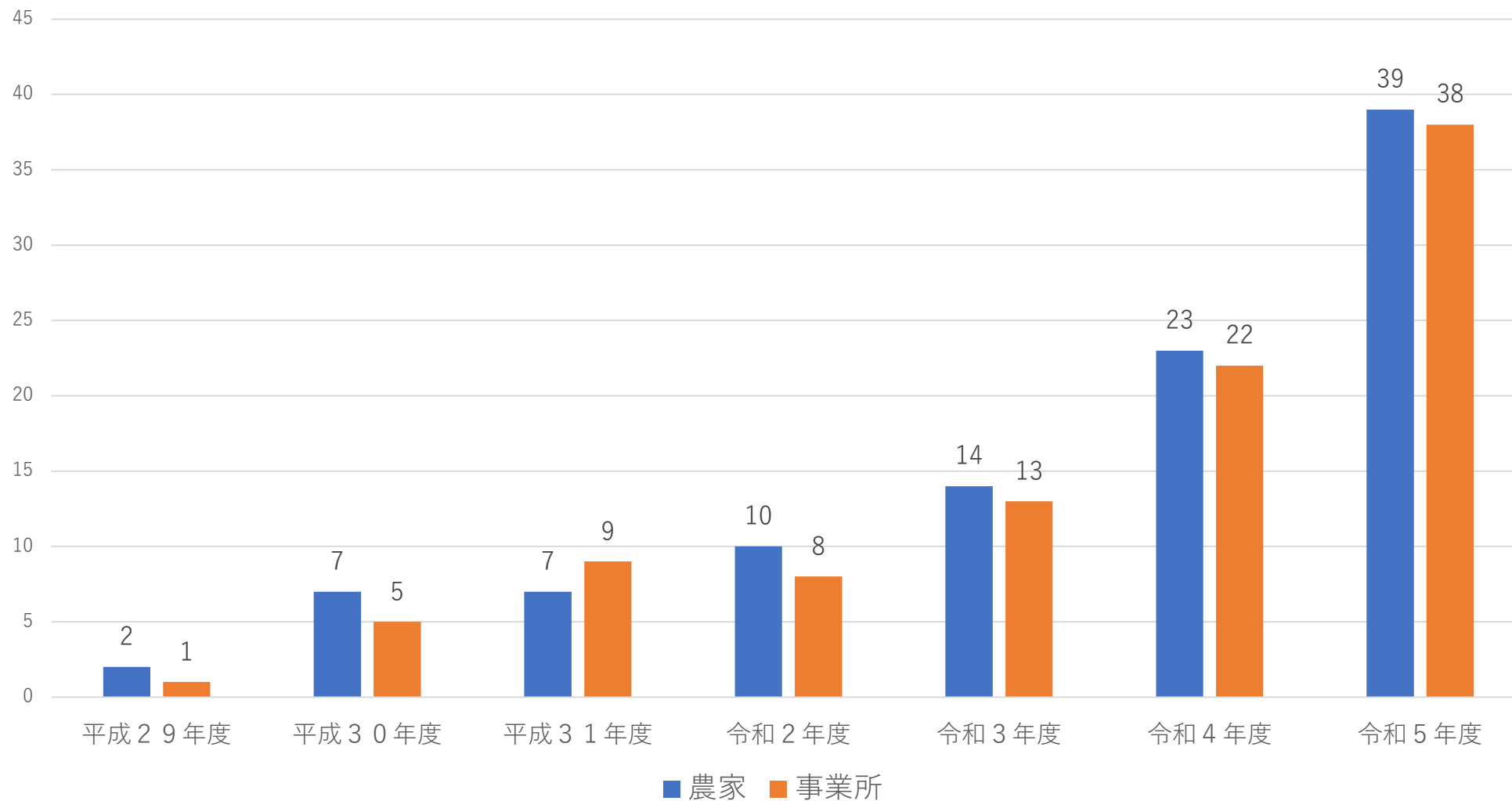


契約



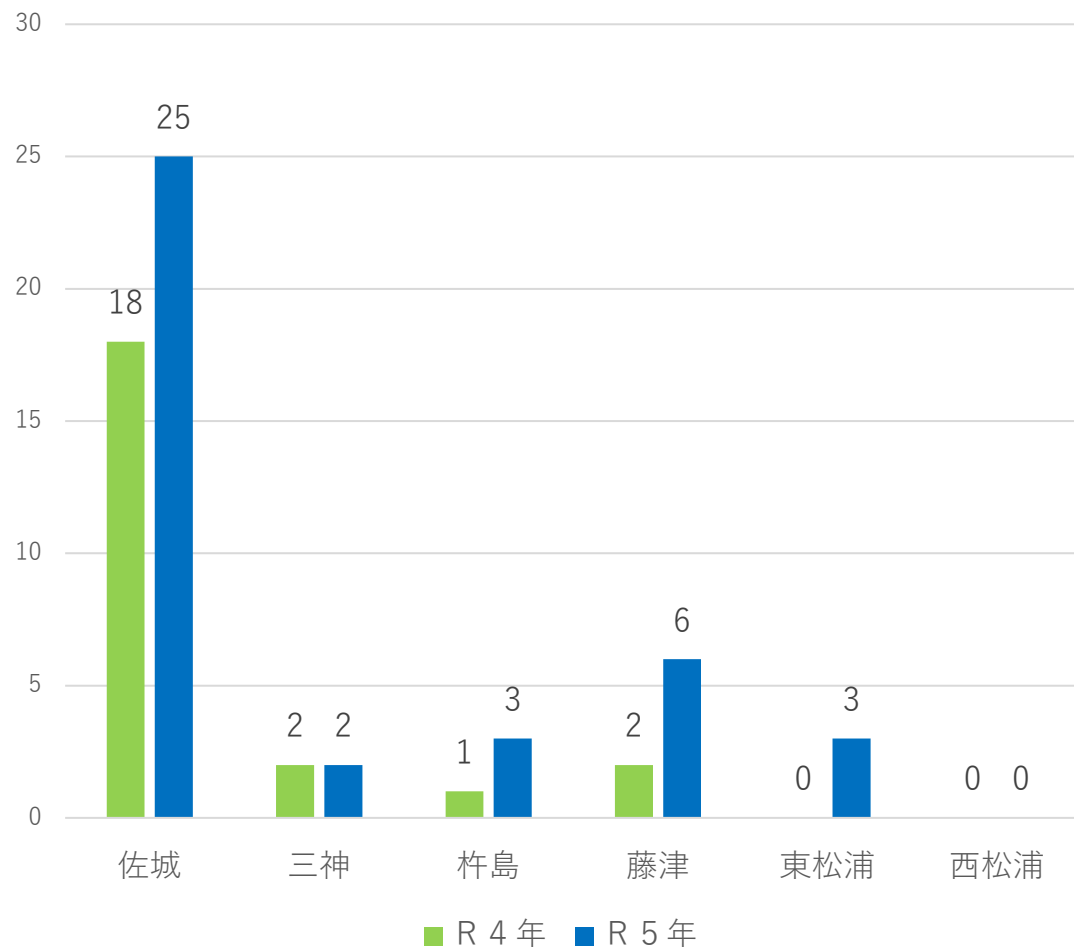
佐賀県 農福連携取り組みの推移

【農福連携に取り組む農家数と福祉事業所数】

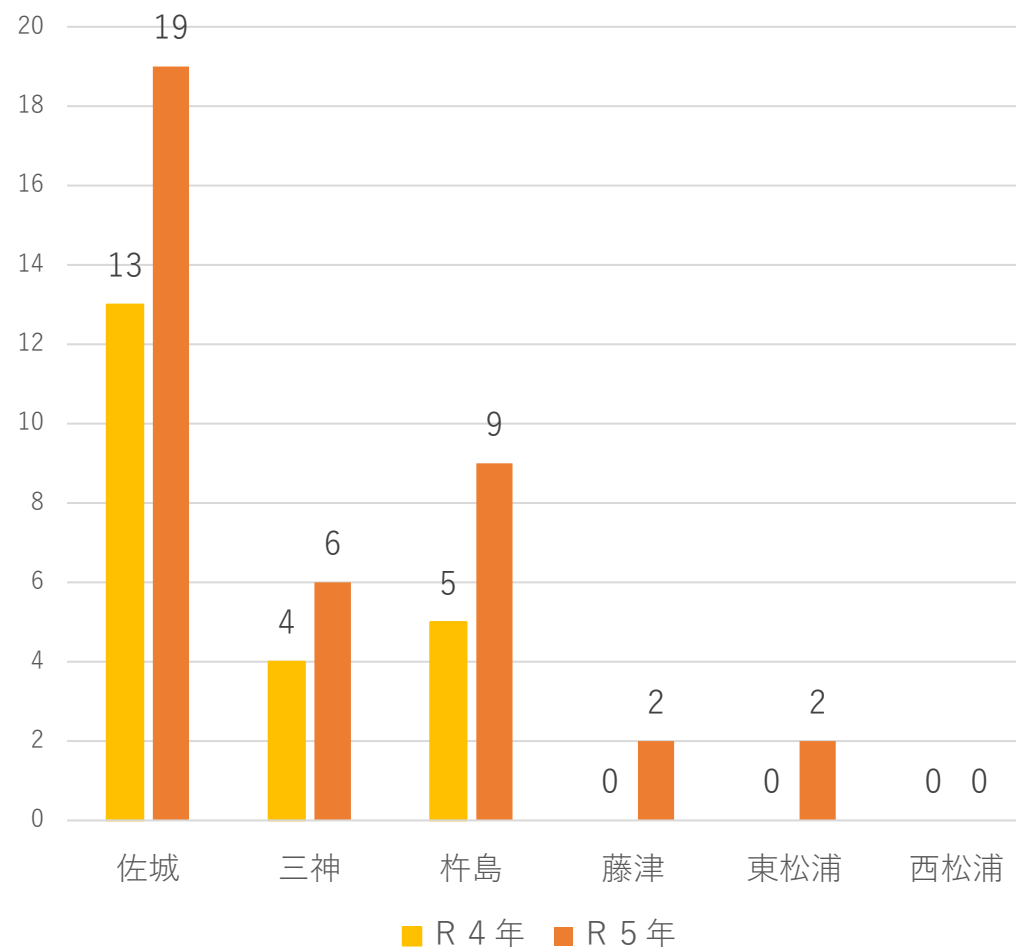


佐賀県 農福連携取り組みの現状【地域別】

【農福連携取り組み農家数】



【農福連携取り組み福祉事業所数】



佐賀県での農福連携の事例



アスパラ茎葉持出し作業



ミカン収穫作業



きゅうり下葉かき作業



パセリ苗の定植作業



イチゴ子苗ポット土入れ作業



レタス収穫補助作業



玉ねぎ根切り葉切り



きゅうり箱積み作業



ピーマンへた切り作業

佐賀県 農福連携 福祉サイドでのメリット

事業所 からの声

作業の安心・信頼

- コーディネーターが入ることにより、利用者が作業がしやすいよう、作業内容が単純化されていたり、作業環境が整備されており、取り組みやすい。
- 内職作業よりも単価が高く、収入アップにつながる。
- 作業期間に余裕があるので、事業所の都合に合わせて取り組むことができる。
- 作業に慣れて効率があがることが、利用者の自信ややる気につながる。
- 施設外での作業のため、利用者の気持ちの切り替えができることから、楽しみにされている方も多い。また、次第に体力がついてきたり、体調がよくなった方もおられる。
- 年間を通して一定の作業を確保でき、収入が見込める。
- 単発的な作業でも、作業が少なくなった時期の隙間の時間を埋めることができており、助かっている。

☆農福連携についてのご希望・ご質問は下記までお気軽にお問い合わせください。

☎お問い合わせ先☎ ●佐賀市内の事業所 佐賀中部障がい者ふくしネット：0952-20-2987（担当者：品川）
<中間支援者> ●佐賀市外の事業所 佐賀県 障害福祉課 就労支援室：0952-25-7389（担当者：荒木）